

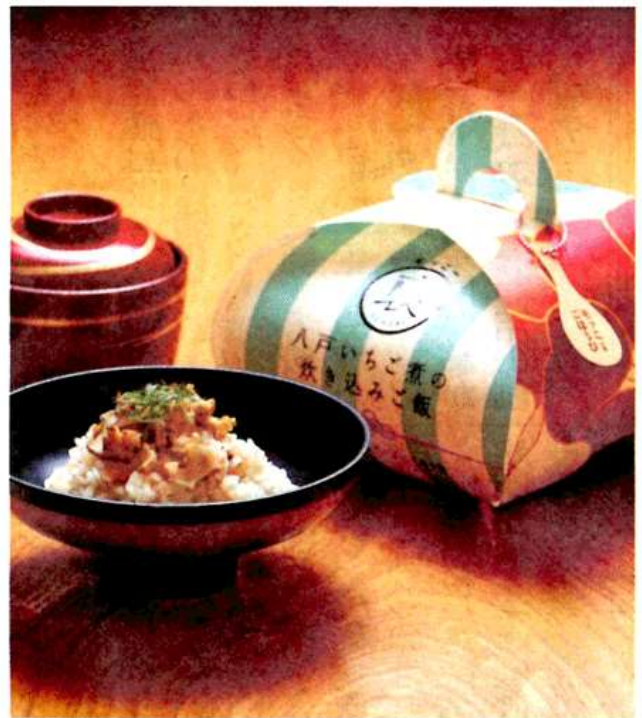
デーリー東北
2019年(令和元年)12月3日(火曜日)(2)

味の海翁堂 八戸いちご煮の炊き込みご飯

全国おみやげGP フード・ドリンク部門

各国審査員賞に輝く

全国各地の土産品が出品される「おみやげグランプリ2020」(主催・ふる



各国審査員賞(ロシア)を受賞した味の海翁堂の「八戸いちご煮の炊き込みご飯」

さと祭り東京実行委員会のフード・ドリンク部門で、味の海翁堂(八戸市、榎一郎社長)の「八戸いちご煮の炊き込みご飯」が各国審査員賞(ロシア)を受賞した。来年1月10〜19日に東京ドームで開催される「ふるさと祭り東京2020」で展示、販売される。同部門には、全国から276点の応募があり、アイ

デアやデザイン、味覚などを審査。2日、実行委が結果を発表した。

八戸いちご煮の炊き込みご飯は、本格的な味を手軽に味わえるのが特長。同市出身のクリエイティブコンサルタント関橋英作氏の指導の下、八戸工業大の学生2人がパッケージデザインとキャッチコピーを考案。デーリー東北新聞社の社内

分社「東北のデザイン社」が協力した。

販売価格は1080円(税込み)で、同市の八食センターや百貨店などで取り扱っている。

榎社長は取材に「受賞で自信が付いたので、全国に積極的に売り込んでいきたい」と喜びを語った。

(福田駿)